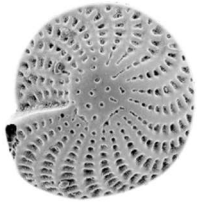
令和４年度　児童・生徒

昆虫標本展

岩石・化石標本展

自然科学写真展

出品の手引き



主催　長岡市立科学博物館
後援　新潟県教育委員会
　　全日本写真連盟新潟県本部
協賛　株式会社　志賀昆蟲普及社

目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
対象作品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
会場と日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
作品の出品と返却・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
審査と入賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
作品作りのステップアップに向けて・・・・・・・・・・・・・・4
　　作品の評価とアドバイス
　　参考作品と作品制作マニュアルの展示
　　出品者向け講評会
出品作品について（昆虫標本）・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　　（岩石・化石標本）・・・・・・・・・・・・・ 6
　　（自然科学写真）・・・・・・・・・・・・・・ 7
問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
出品票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
出品前の最終チェックシート・・・・・・・・・・・・・・・・・10

はじめに

『児童・生徒　昆虫標本展／岩石・化石標本展／自然科学写真展』は、新潟県の児童・生徒のみなさんが作った昆虫標本／岩石・化石標本／自然科学写真の各作品を集めて行う自然科学展示会です。

この展示会では、みなさんが標本作りや写真撮影の活動を通して、自然史学の基礎となる「自然を記録し、整理し、科学的に考察する力」を育てることを目指しています。

みなさんが作った（撮った）自然物の標本や写真は、感動を一生残すことができる大切な思い出です。そして、今も謎多き自然の仕組みを解き明かすための「ヒント」が無数に詰まった、半永久に残る貴重な科学的証拠でもあります。科学的に正しい方法を守って標本作りや写真撮影をすれば、誰でも自然を記録し、未来に伝えることができるのです。

さらに、何度もフィールドに通って集めた標本や写真は、一定のルールに沿ってきちんと整理することでいっそう深みのあるものになります。その中で自ら「ヒント」に気づき、思いもよらぬ新発見へつながっていくことも決して珍しいことではありません。

長岡市立科学博物館の学芸員や審査員の先生方は、自然に親しみ、自然史学を学ぶみなさんの潜在的な力を伸ばすため、最大限に活動をサポートします。ぜひフィールドへ出かけ、標本作りや写真撮影にチャレンジし、作り上げた作品を積極的に出品してみてください。

これから新しく標本作り・写真撮影を始める人も、これまで継続的に取り組んできた人も、この展示会を通じて学びを深め、将来幅広い分野で活躍する人材となることを期待します。

長岡市立科学博物館

対象作品

新潟県内の小・中・高等学校等在学の児童・生徒が制作した「昆虫標本」「岩石・化石標本」「自然科学写真」のいずれかの作品（個人／連名／グループを問わない）

展示会場

さいわいプラザ3階　長岡市中央公民館　講座室（科学博物館と同じ建物です）

〒940-0084　長岡市幸町２－１－１

2022年(令和4年)日程カレンダー

<table>
<tr><th>日程</th><th colspan="2">スケジュール</th></tr>
<tr><td>7月 23日(土) - 8月 26日(金)</td><td colspan="2">参考作品展示（科学博物館常設展示室）
詳細は4ページ</td></tr>
<tr><td>10月 1日(土) - 24日(月)</td><td></td><td>データ出品期間（自然科学写真）
詳細は7ページ</td></tr>
<tr><td>10月26日(水)</td><td></td><td rowspan="4">出品受付期間
詳細は3ページ</td></tr>
<tr><td>27日(木)</td><td></td></tr>
<tr><td>28日(金)</td><td></td></tr>
<tr><td>29日(土)</td><td></td></tr>
<tr><td>30日(日)</td><td>作品評価</td><td></td></tr>
<tr><td>31日(月)</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>11月 1日(火)</td><td>入賞作品発表 10:00
(科学博物館HPおよび会場)</td><td>作品展示 12:00 – 20:00</td></tr>
<tr><td>2日(水)</td><td></td><td>作品展示 12:00 – 20:00</td></tr>
<tr><td>3日(木)(祝)</td><td></td><td>作品展示 10:00 – 18:00</td></tr>
<tr><td>4日(金)</td><td></td><td>作品展示 12:00 – 20:00</td></tr>
<tr><td>5日(土)</td><td></td><td>作品展示 10:00 – 18:00</td></tr>
<tr><td>6日(日)</td><td>出品者向け講評会 14:00
賞状授与 15:30</td><td>作品展示 10:00 – 14:00
作品返却 16:00 - 17:00</td></tr>
<tr><td>7日(月)</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>8日(火) - 11日(金)</td><td></td><td>作品返却期間</td></tr>
</table>

作品の出品と返却

作品は持ち込みまたは宅配便で出品することができます。

自然科学写真のみ、上記に加えてメール添付によるデータ出品を受け付けます。

	持ち込み	宅配便	データ出品(写真展のみ)
出品期間	10月26日㈬ 13:00 - 20:00 10月27日㈭ 13:00 - 20:00 10月28日㈮ 13:00 - 20:00 10月29日㈯ 10:00 - 16:00	10月26日㈬ - 28日㈮ 期間内に必着のこと	10月1日㈯ - 10月24日㈪
出品方法	さいわいプラザ3階の中央公民館講座室まで作品をお持ちください。	返却用の着払い伝票（送り先記入済）を同梱して下記宛先までお送りください。外箱に「標本展・写真展応募作品在中」と大きく書いてください。 【宛先】 〒940-0084 長岡市幸町2-1-1 さいわいプラザ3F 長岡市立科学博物館 TEL 0258-32-0546	7ページを参照
出品票	9ページの「出品票」を記入し、出品時に作品と一緒に提出してください。		出品票は不要です。メールに必要事項を記入してください。
受付完了について		作品到着後に受付完了メールをお送りします。	受付完了メールをお送りします。
搬入・輸送時の注意事項	・さいわいプラザの駐車場をご利用ください。 ・搬入の補助が必要な場合は会場の学芸員にお声掛けください。台車の利用も可能です。	・標本は厳重に梱包してお送りください。輸送時の破損については事務局では責任を負いかねます。 ・外箱は返却時に再利用しますので、丈夫なものをご使用ください。 ・作品輸送についてご相談や質問があれば事務局までお問い合わせください。	7ページを参照
返却期間	11月6日㈰ 16:00 - 17:00 11月8日㈫ - 11日㈮ 9:00 - 17:00	11月8日㈫ - 11日㈮発送	11月6日㈰ 16:00 - 17:00 11月8日㈫ - 11日㈮ 9:00 - 17:00
返却方法	11月6日㈰ 中央公民館講座室にて返却します。 11月8日㈫ - 11日㈮ 博物館事務室にて返却します。	応募時の外箱に作品を戻し、同梱された着払い伝票を貼り付けて発送します。賞状や賞品がある場合には同梱します。	展示のためにプリントした写真を返却期間にお渡します。お渡しできなかった場合は後日郵送します。
作品の取り扱いについて	・出品された作品は細心の注意を払って取り扱いますが、万が一の破損について事務局では責任を負いかねます。 ・法令で採集や撮影が禁止されているものを含む作品の出品はできません。その他、事務局で展示不可能と判断した場合に展示を取りやめる場合があります。 ・他のコンクール等の賞札や講評などは外してから出品してください。		

審査と入賞

各分野の専門の審査員（研究者、学識経験者等）による審査を行い、優れた作品には金賞・銀賞・努力賞の各賞を授与します。３分野を通じて最も優れた作品には長岡市立科学博物館長賞を授与します。

また過去に本展示会に出品したことがない新規出品者の作品の中から、優れた作品に新人賞を授与します。

入賞者には展示会最終日（11月６日）の作品返却前に賞状と賞品を贈呈します。

◎入賞発表

2022年11月1日㈫　10:00　長岡市立科学博物館HP

出品された作品の一覧（学校名・学年・作品名）と賞を公開します。

◎主な審査の観点

〇標本づくり・写真撮影のルールを守っているか

〇学年に応じた標本づくりの技術習熟度

〇学年に応じた理科・科学的知識の理解度

〇作品テーマ・研究レポート・PRシートに合った標本・写真になっているか

〇作品テーマ・研究レポート・PRシートの着眼点・独創性

〇作品作りに対する工夫・熱意

作品作りのステップアップに向けて

作品の評価とアドバイス

すべての出品作品に対し、長岡市立科学博物館学芸員および審査員が作品の個別評価とアドバイスを行います。また、昆虫の種名や岩石名等も可能な限りチェックします（時間の都合上、全てのチェックはできません)。これらは作品返却時にコメントとしてお渡しします。

参考作品の展示

夏休み期間中の７月23日㈯～８月26日㈮に、標本作りの基本を押さえた参考作品を展示します（科学博物館　常設展示室内)。作品制作のヒントとしてご活用ください。

出品者向け講評会

展示会の最終日、出品者のみなさんに向けて、令和4年度の展示会全体の総評を行います。全体としてよかった点や工夫がみられた点を総括するほか、他分野の講評会時には個別の相談も受け付けます。

下記のスケジュールで実施します。保護者の皆様、先生方もぜひご参加ください。

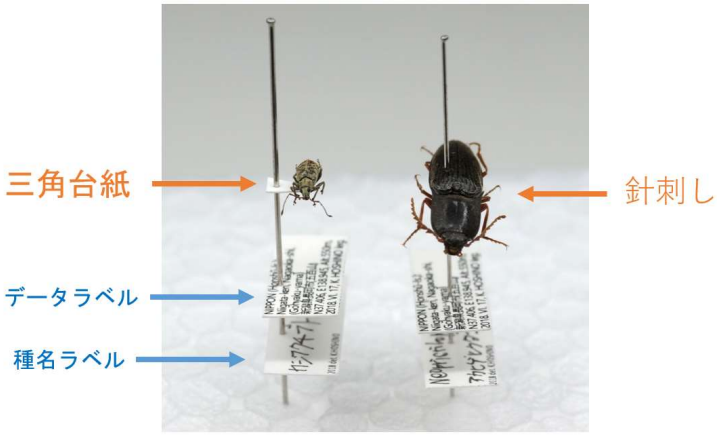
出品者向け講評会		
11月６日㈰ (展示会最終日)	14:00 – 14:30	自然科学写真展
	14:30 – 15:00	岩石・化石標本展
	15:00 – 15:30	昆虫標本展

出品作品について（昆虫標本）

出品できるもの

箱入り昆虫標本	○乾燥標本、液浸標本いずれも可 ○箱には防虫剤を入れてください（ナフタレン、パラジクロロベンゼン、ピレスロイド等の衣類用防虫剤） ○箱に入っていない標本は出品できません ○箱数の制限はありません。すべての標本箱の側面に学校名・学年・氏名を記した紙を貼り付けてください
研究レポート （出品標本に関するもの）	○出品は任意です（標本のみの出品も可） ○ノート、ファイル、ポスター等で出品可能 ○優れたレポートは入賞審査の加点対象になります

作品作りのポイント

標本箱	専用の標本箱（ドイツ箱やボール紙箱）がおすすめです。空き箱などで自作してもよいですが、壊れないように作りましょう。
針のさし方	昆虫標本には専用のステンレス製昆虫針を使いましょう。小さな昆虫の場合は直接針を刺さずに台紙貼り標本にする方法もあります。運搬時に標本が外れたり回転したりしないよう標本箱の底に深く針を刺し、必要に応じて支え用の針も使いましょう。
ラベル	ラベルは標本1個体につき1枚、必ず付けます。また、虫とラベルがばらばらにならないよう、同じ針に刺します。 ラベルには「採集地」「採集年月日」「採集者名」を書きます（データラベルと言います）。昆虫の種名は同定を間違えた時にすぐ付け替えられるよう、2枚目のラベルに記入します（同定ラベルまたは種名ラベルと言います）。 
作品のテーマ	標本箱にはひとつのテーマに沿って昆虫標本を並べると制作の意図が分かりやすくなります。研究レポートにもつながります。 （例）○○公園で採集した昆虫、□□市のトンボ、等

出品作品について（岩石・化石標本）

出品できるもの

標本	岩石標本	○露頭から採取した岩石や、海浜、河川などの礫（道路砕石などは対象外） ○未風化～弱風化の岩石（風化をテーマとしている場合は、風化岩石も可）
	地層標本	○地層の剥ぎ取りや、ブロック（軟らかい地層は、固化処理したもの） ○未風化～弱風化の部分を採取してください。
	鉱物標本	○細粒の鉱物は、標本瓶に入れるかプレパラートを作ってください。
	化石標本	○クリーニングできる化石は、作業を完了させて出品してください。 ○分離できる微化石は、プレパラートを作ってください。
標本の点数		○制限なし（常識の範囲内で）
標本箱		○すべての標本箱を重ねずに机の上に平置きにして展示する状態で、幅180cm、奥行50cm以内としてください。1点の標本の大きさがこれを越えるような場合は、事前にご相談ください。 ○審査の際に標本を取り出せるようにしてください。同定のため、審査員がルーペや顕微鏡で調べることがあります。 ○展示の際に標本が露出することのないよう、蓋が透明な箱を用いるか、透明カバーを掛けるなどの工夫をしてください。ガラス蓋を使用する場合は、「ガラス注意」と記入した小紙片をガラスに貼り付けてください。 ○すべての標本箱に、学校名・学年・氏名及び氏名のよみを記入した貼付け票を貼り付けてください。その際、箱の開閉や審査の妨げとならないところに貼り付けてください。貼付け票の大きさは、自由です。
標本リスト		○標本リストを一覧の形で添付してください。 ○レポートを提出する人は、その中に含めても構いません。
研究レポート （出品標本に関するもの）		○レポート提出は任意です（入賞審査の加点対象になります）。 ○ノートやクリアブックの体裁で提出してください。

作品作りのポイント

作品のテーマ	レポートを添付しない人は、制作の意図が分るテーマにしてください。
標本箱	これまでの作品で多かったのは、ネット通販されている木製標本箱や100円ショップにあるプラスチック製の箱です。木材で自作する人もいました。紙箱を利用する場合は、丈夫な箱を使ってください。
保護材（クッション）	標本を確実に保護できるよう、充分な量の保護材を使ってください。 化繊綿は使わないでください。
ラベル	ラベルは標本１点につき１枚、必ず添付してください。 ラベルには〔岩石名／和名・学名〕、採取年月日、採取地、〔産出層〕、採取者（〔 〕内は任意）を記入してください。
その他	岩石標本は、表面に付着している泥や汚れを洗い落としてください。

出品作品について（自然科学写真）

出品できるもの

※作品はAとBのどちらかの方法で出品可能です（両方の出品はできません）

<table>
<tr><td>A. 額装写真、台紙貼り写真、ファイル、アルバム</td><td>○最大サイズはA2判とします
○撮影情報（撮影日時、場所、撮影機材等）を添付してください
○写真の枚数に制限はありませんが、出品物全体で1作品と数え、1人1作品までの出品とします。作品テーマは全体に対して設定してください
○研究レポートがない場合は作品の説明（200字以内）を付けてください
○作品には見やすい位置に学校名、学年、氏名を明記してください</td></tr>
<tr><td>B. 写真データ</td><td>○デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したデジタル写真データ
○ファイル形式はJPEGまたはPNG、ファイルサイズ上限は10MB程度
○画像サイズは短辺800pixel以上、上限なし
○出品できる写真は1点です
○画像編集ソフトで写真を切り貼りして作品を作ることもできます
○出品された写真データは学芸員がA4判にプリントし、会場に展示します。そのためプリント結果が出品者の希望と異なる場合があります
○受付後に確認メールをお送りします
【送り先】kahaku@city.nagaoka.lg.jp
件名：2022自然科学写真展出品（学校名・氏名）
本文：
□学校名
□学年
□氏名（団体の場合は団体名と全員の学校名・学年・氏名）
□作品テーマ
作品の説明（200字以内）
□撮影情報（撮影地、撮影日時、使用機材、撮影設定等）
□連絡先
・氏名（保護者／教職員／その他）
・電話番号
・郵便番号と住所
・連絡先メールアドレス
※展示終了後、プリントした写真をお渡しします（3ページ参照）</td></tr>
<tr><td>研究レポート</td><td>○出品は任意です（写真のみの出品も可）
○ノート、ファイル、ポスター等で出品可能
○優れたレポートは入賞審査の加点対象になります</td></tr>
</table>

作品作りのポイント

作品のテーマ	生物の生態、形態、生息環境、自然現象、岩石・化石、天体など、自然を撮影した写真であればジャンルを問いません。撮影機材も自由です。

お問い合わせ

展示会に関するご質問・ご相談は下記までご連絡ください。

長岡市立科学博物館

標本展・写真展担当

〒940-0084 長岡市幸町2-1-1 さいわいプラザ3階

TEL 0258-32-0546

FAX 0258-36-7691

Mail kahaku@city.nagaoka.lg.jp

WEB https://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/

令和４年度　児童・生徒　昆虫標本展　岩石・化石標本展　自然科学写真展

出 品 票

すべての項目にご記入ください
次ページのチェックシートも必ず
ご確認ください

出品分野	□昆虫標本展	□岩石・化石標本展	□自然科学写真展	
作品テーマ				
出品者情報 （複数人の場合は全員分記入）	学校名		学年	
	氏名（ふりがな）			
連絡先 （保護者／教職員等）	氏名			
	電話番号			
	メールアドレス			
	該当する箇所にチェック	□保護者	□教職員	□その他 （　　）
出品物の数	標本箱　　箱　　研究レポート　　点（ノート、ファイル等の数）			
出品方法	□持ち込み　　□宅配便			
返却時の作品引取り予定 ※持ち込みの方のみ	□6日㈰（表彰後）　□8日㈫　□9日㈬　□10日㈭　□11日㈮　（　　時頃）　□未定			

ご記入いただいた個人情報は展示会業務のみに使用します。

――――――――――――――以下の欄には記入しないでください――――――――――――――

受付番号	－	／	

出品前の最終チェックシート（データ出品除く）

出品の手引きを両面印刷すると出品票の裏面にきます

全体

✓	チェック項目
	出品票に記入漏れなく記入している
	出品票に記入した出品物の数と実際に出品するものの数が一致している

昆虫標本展

	標本箱の側面に学校名・学年・氏名の記入された紙が貼り付けてある
	標本箱の中に防虫剤が入れてある
	標本や防虫剤が輸送の衝撃で回転したり外れたりしないようにしっかりと固定されている※
	ラベルのない標本が含まれていない
	作品テーマと無関係の標本が含まれていない

※接着剤を用いた固定は不可です。作品評価時に標本を箱から取り出すことがあるので、取り出せるようにしてください。

岩石・化石標本展

	すべての標本箱に学校名・学年・氏名の記入された紙が貼り付けてある
	標本とラベルとが、1対1で対応している
	標本リスト（一覧表）を添付している
	レポートを添付しない場合、制作の意図が分るテーマとなっている
	標本箱の蓋が透明でない場合、透明カバーを添付している

自然科学写真展

	作品サイズはA2判以下である
	作品の見やすい場所に学校名、学年、氏名を明記している
	研究レポートまたは作品の説明(200字以内)を添付している
	撮影情報を添付している